

UIIまちづくりDX講座2023

まちづくりをライフワークとするあなたへ

先端技術を普段のまちづくりの活動に活かしてみたいと思いませんか？

毎月1回（第1土曜日午後）、実践型のハンズオンセミナーを実施。

本講座で提供されるコンテンツや参加者同士の交流を通じて、「まちづくり×DX」について考える機会の提供とコミュニティの形成を目指します。

コミュニティ

- コミュニティ醸成のプロフェッショナルに聞く「まちづくりDXコミュニティのつくりかた」パネルディスカッション
- 「まちづくり」「DX」に関心を持つ参加者限定のSlackへのご招待、コミュニティマネージャーによるサポート、懇親会の開催、自分のやりたいことを発信する機会の創出

ノーコード

- Google Sitesを使って、災害ポータルサイトを作ってみよう
- Glideを使って、まちあるきマップアプリ＆お店マップアプリを作ってみよう
- Glideアプリのフィードバックをもらおう

データ利活用

- PythonとNotionを使って、まちのオープンデータをAPIでアクセスしてみよう
- ChatGPTとIFROを使って、観光案内チャットボットを作ってみよう
- Google Colaboratoryを使って、チャットボットの回答結果の分析をしてみよう

XR・メタバース

- LiDARと360度カメラを使って、廃校をデジタルアーカイブしてみよう
- Hubsを使って、建物を3D（メタバース）空間上に再現してみよう

※各講座の内容は変更となる場合があります。

- 講座開催期間：2023年6月～2024年3月、原則各月第1土曜日
- 対象：まちづくりに関わる方であればどなたでも
- 参加費用：11,000円（全10回）
- 主催：公益財団法人都市活力研究所
- 協力：GONENGO LLC
- お問い合わせ：公益財団法人都市活力研究所・三本松
 - machizukuri@urban-ii.or.jp
 - <https://uii-machizukuri-dx-entry.peatix.com/>



カリキュラム一覧

各回の開場時刻は13:30、開始時刻は14:00、終了時刻は原則16:00です。

6月3日 (土)

GoogleSitesを使って、災害ポータルサイトを作ってみよう



xinsuzuki

ソフトウェアエンジニアとしてメーカーや鉄道会社向けシステム開発の全工程に従事した後、29歳で独立。地方課題の解決を目的に、AIやXR等の先端技術を用いた開発やアジャイル開発の推進、DX支援等を行うエンジニアの精鋭集団 GONENGO LLCを2017年に創業。

7月1日 (土)

Glideを使って、まちあるきマップアプリを作ってみよう

8月5日 (土)

Glideを使って、お店マップアプリを作ってみよう

9月2日 (土)

Glideアプリ成果発表会：ノーコードアプリのフィードバックをもらおう



田中 伸弥

Locutus.LLC CEO兼システムエンジニア
15年以上にわたり、システムエンジニアとして金融機関・B2B・B2Cなどのプロジェクトマネジメント、設計開発などに従事。現在はCEO兼エンジニアとして活動しながら様々なコミュニティ運営に携わる。



なんか
@nanya3737

IoTデータや機械学習を活用したサービス企画検討など、データを活用した業務改善・開発に従事。大学院時代は、医療関係のオープンデータを利用した病院検索サイトを開発。データベーススペシャリスト保有。

10月7日 (土) 「まちづくりDXコミュニティのつくりかた」パネルディスカッション



山地直彰

【パネリスト】大阪駆動開発 Co-Founder。
2017年に大阪駆動開発コミュニティを立ち上げ、様々な企業や団体ともコラボしつつ、様々なイベントの企画、運営を行っている。特に3DCG領域やXR分野を中心に活動中。



中塚貴志

【パネリスト】株式会社フォーシーカンパニー 取締役。1988年ウイスキーで有名な大阪府山崎生まれ。株式会社フォーシーカンパニーにて、人・地域・組織の豊かなつながりづくり、昨今ではエリアマネジメントといった複合再開発におけるつながりの企画から運営までを手掛ける。「人あるところに、つながりあり」をモットーに、つながりの豊かさを探求し続けている。



宮浦恭弘

【パネリスト】ICT業界でソフトウェアエンジニア/アプリケーションアーキテクトを担当。社内ではXR関連技術に関する啓もう活動や技術支援に従事。業務の傍ら、XR（特にMixed Reality領域）についての開発技術の調査、開発などを行う。エンジニア同士の交流を目的としたコミュニティ「大阪駆動開発」や、異業種連携によるミレニアル世代の働き方改革推進コミュニティ「MINDS」のメンバーとしても活動。



xinsuzuki

【コーディネーター】修士（都市政策）。大阪市立大学大学院創造都市研究科終了。「まちの課題を解決するのは市民である」という考えのもと、大阪を中心に30を超えるソフトウェアエンジニアや起業家が集うコミュニティを創設・醸成。企画・運営したイベントは通算1000本を超える。



荒木 一優

11月4日 (土) LiDARと360度カメラを使って、廃校をデジタルアーカイブしてみよう
12月2日 (土) Hubsを使って、建物を3D (メタバース) 空間上に再現してみよう

フリーで3DCGデザイナーとして建築、映像などにに関わり、VRコンテンツも開発。
新しい技術やサービスをデザイナーの視点で活用したり、新たなコンテンツなども開発している。



大西 俊司

1月13日 (土) PythonとNotionを使って、まちのデータをAPIでアクセスしてみよう
2月 3日 (土) ChatGPTとIFROを使って、観光案内チャットボットを作ってみよう
3月 2日 (土) Google Colaboratoryを使って、チャットボットの分析をしてみよう

新卒で就職した教育系の会社で、個別指導塾の教室長として生徒数100名弱の地域基幹教室で勤務し、34名の講師のマネジメントを行う。教室勤務の他に企画業務と講師採用業務を経験し、後にプログラマーに転職し、医療用パッケージアプリ開発を行う。2018年4月に小中高向け個別指導塾を運営する会社のIT部門の責任者として新規事業開拓を行う。